

事業実績書

事業名	シルバーメンボーズ「わははの会」&コミュニケーター育成
場所	沼津市 日の出町地内
期間	平成28年7月12日 ~ 平成29年3月31日
日程	実施項目・作業項目
事業内容	<p>認知症予防ゲームの脳活性化ゲームを中心に よなおしギターの体験会を行い、同時にコミュニケーター育成を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 講師（ゲームリーダー）：河合孝彦氏 三島市障がい者応援隊大使 沼津寿大 学講師 ソーシャルワーカー <p>〈スケジュール・内容〉 H28年5~6月講師スタッフ打ち合わせ 7月12日 原稿依頼 7月17日 スタッフ勉強会・打ち合わせ（三島市社会福祉会館） 7月18日 出稿及び宣伝告知（三島市楽寿園） 7月19日 打ち合わせ 7月20日 facebook/HP 参加者募集開始 7月28日 チラシ到着 7月29日 生涯学習課・長寿福祉課配布 他社会福祉協議会、地区センターなどにチラシ配布 3500枚 8月28日 スタッフ勉強会・打ち合わせ（三島市社会福祉会館） 9月15日 広報申し込み開始</p> <p>第1回目 9月22日 参加者23名（小学生1名高校生1名）+スタッフ5名 第2回目 10月13日 参加者34名 スタッフ5名 第3回目 11月17日 参加者37名 スタッフ5名 第4回目 12月8日 参加者24名 スタッフ5名 第5回目 1月12日 参加者29名 スタッフ5名 開催地：サンウェルぬまづ 参加者数82名 延147名参加 時 間：第4回は午後13時30分~15時 他10時~11時30</p>
	 

<p>事業効果</p>	<p>コミュニケーター養成 計画：1年目 0人 2年目 5人 3年目 25人 実績：3名（自立支援センター関係者、参加者から） サンウェルぬまづで行ったため、生活困窮者自立相談支援センター利用者である若年が参加し、コミュニケーション能力の向上につながった。また、そのうち1名が現在リーダー希望であり、コミュニケーターの指導継続中。</p> <p>高齢者利用者 計画：1年目 30人 2年目 60名 3年目 120名 参加者数 82名 延 147名参加</p> <p>活動拠点 計画：1年目 1箇所 2年目 2箇所 3年目 4箇所 実績：寿大学（よなおしギター）</p>
<p>今後の活動予定</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 来年度三島市、函南町、清水町などでわははの会の認知用予防事業計画が進められている。また、沼津市は寿大学でよなおしギターの講座を行う予定。（別団体を立ち上げた） ● 生活困窮者自立相談支援センターとタイアップし、若年層のコミュニケーション力向上を図り、就労に繋がるよう中間就労としてスタッフとして活動してもらおう。 ● よなおしギターを用い、高齢者だけでなく小さなお子さんや子育て世代、障害者等へアプローチし、地域づくりやサポートを行う予定。 ● わははの会の活動拠点が広がるよう、高齢者・福祉施設や地域包括支援センター、生活困窮者自立相談支援センターとも連携していき、特に独居や高齢化率の高い地域や地域課題を抱えている地域から活動していく予定。
<p>自己評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● よなおしギター創設者は、ギターを学ぶ仲間が増えたことで協会を立ち上げることが出来た。ギター演奏技術を習得した人が、来年度寿大学の講師となる。 ● 就労に向けコミュニケーション向上のために参加した若者がコミュニケーターなるために参加し、リーダーを目指している。 ● 第1回目 9/22 が祝日だったこともあり学生や若い方の参加など、高齢者の認知症予防だけではなく多岐にわたって繋がりが生まれた。 ● 前述のとおり、自己肯定感が向上し活動の幅を広げた方がいたことは概ね目標を達成したと評価している。 ● 今後は、会場費やスタッフ駐車場がかからない場所を探しながら活動し、わははの会を継続し、コミュニケーターの育成を行っていきたい。 ● 寿大学などで活躍している「めんぼーくん」に会いに来たという参加者が多く、人気講師を継続して登用できるかで、参加者数の増減があると思われる。今後は謝金などの経費削減のため、スタッフの勉強会を引き続き行い、スキルの継承ができるようにし、経費削減を行い利用者負担が少なくなるように開催したい。 ● 参加者からはサンウェルぬまづへ駅南からのアクセスが悪いため、市民文化センターなどでの開催を望まれている方が多かった。（寿大学関係者）結果継続参加に繋がらなかったため、開催地を熟慮するよう今後努める。